

まなびのしおり

興味や関心のある講座・学習サークルはありませんか？
 仲間と一緒にサークル活動を始めてみませんか？
 学習機会の場所や講師を探していませんか？
 個人の知識を高めてみませんか？



生涯学習のすすめ

冬本番の時期となり、寒さが厳しくなってきました。寒い季節は家に閉じこもってついつい身体を動かすのが億劫になってしまいがちです。そんな時は気分転換を図るため、市や各地区交流センターからの地域イベント情報などをご覧いただき、講座や事業に参加してみたいかがでしょうか。新たな自分を見つけることができるかもしれません。今回の「まなびのしおり」は、今冬に実施を予定している事業を紹介します。

事業紹介

- ① 石坂洋次郎文学記念館ミニ企画展
- ② 金沢地区交流センターのイベント情報
- ③ 青少年育成運動活性化研修会



③ 青少年育成運動活性化研究会



青少年育成に関わる諸課題への認識を深めるとともに、県の施策説明や、市民会議の活動発表のほか、地域で伝承芸能活動に取り組んでいる青少年の芸能発表、講演を通じて、青少年育成活動に対する意識高揚を図り、今後の地域における青少年育成運動の活性化を促進することを目的として開催されます。どなたでもご参加いただけますので、興味のある方は直接会場までお越しください。

【開催日時】

令和6年2月24日(土) 13:30~15:50

【内 容】

- ・県の施策説明「第3次あきた子ども若者プラン」
- ・市民会議の活動発表
- ・子ども伝承芸能発表「仁井田番楽」
- ・講演「よこてだいすき つたえたい地域の豊かさ」

講師 元横手市教育委員会教育総務部次長 高橋 純 氏

【会 場】

十文字地区交流センター 交流ホール

【問合せ先】

下記、横手市教育委員会生涯学習課まで

【編集・発行】

横手市教育委員会 教育総務部 生涯学習課

横手市南町13番1号(横手市民会館内)

TEL: 0182-35-2254

FAX: 0182-32-7871

Email: shogaigakushu@city.yokote.lg.jp



① 石坂洋次郎文学記念館ミニ企画展



短編小説家・石坂洋次郎

「石坂は同時に短編の妙手でもあった」
「乳母車／最後の女 石坂洋次郎短編選」解説より)

石坂洋次郎というと、映画化され一世を風靡した「若い人」や「青い山脈」などの長編小説を思い浮かべる場合が多いのですが、実は作品数では長編小説25編に対し、短編小説155編(※石坂洋次郎文学記念館調べ)と多くの作品があり、短編小説家としての側面も持っています。

洋次郎の短編には長編にはない味わいがあり、デビュー作「海をみに行く」(のちに「海を見に行く」と改題)、「石中先生行状記」(連作短編)をはじめ、傑作・秀作も多くみられます。しかし近年では、長編小説に比べても、これらの短編小説に触れる機会のごく少なくなっています。

今回は短編の名手ともいわれた石坂洋次郎の短編小説を、書籍、作品内容の抜粋、映画化された作品のポスターなどを中心に企画展示を行います。

【開催日時】

令和6年1月24日(水)～3月31日(日)

9:00～16:30

(休館日:月曜日、祝日の翌日)

【会場・問合せ先】

石坂洋次郎文学記念館

☎ 0182-33-5052



② 金沢地区交流センターのイベント情報



金沢地区雪まつり2024

「演歌とポップス、七色の光で彩る金沢の雪まつり」が開催されます。

イルミネーション点灯、ミニかまくら作り、ウィンターコンサートなど冬ならではの内容をご用意しています。たくさんのご来場をお待ちしています。

【開催日時】

令和6年2月3日(土)

14:00～19:00

【会場】

金沢孔城館

【内容】

ミニかまくら作り、弾き語り、歌謡ショー

ミニろうそく・イルミネーション点灯



金澤の梵天

「金澤八幡宮奉納梵天」は初代秋田藩主、佐竹義宣が金澤八幡宮を改築した際の「火伏せ祭り」が起源となる祭りで、400年以上の歴史があるといわれています。

【開催日時】

令和6年2月24日(土)

14:00～

【会場】

金澤八幡宮大鳥居前

【問合せ先】

金沢地区交流センター ☎0182-37-2111

